

1 事業目的

口腔機能の維持（オーラルフレイル）について、各市町村等の口腔機能の維持に向けた取り組みの実施状況やオーラルフレイルの認知度を明らかにすることを目的とする。

2 結果

(1) 市町村におけるオーラルフレイルの啓発活用について

全市町村（59市町村）を対象に、オーラルフレイルについて住民に啓発を実施しているかを調査したところ、実施していると回答した市町村は54（92%）市町村であった。

(2) オーラルフレイルの認知度調査について：（17.0%） *オーラルフレイルチェック項目

| | 国民健康・栄養調査 | 第一種衛生管理者受験準備講習会 | ふくしま推しの健活フェスタ2025 |
|----------------------------|--|--|--|
| 対象者 | 三春町、白河市の対象地区 | 第一種衛生管理者受験準備講習会の参加者 | ふくしま推しの健活フェスタ2025で当課ブース参加者 |
| 実施期間 | 令和7年11月 | 令和7年7/24、8/6 | 令和7年9/27・28 |
| 有効回答数 | 32人 | 124人 | 155人 |
| 回答が多い年代 | 60代（25%）、 70代（25%） | 40代（27%）、 50代（27%） | 30代（30%）、 40代（29%） |
| 70歳未満 | 21人（65.6%） | 122人（98.4%） | 146名（94.2%） |
| フレイル認知者数 | 6人（18.8%） | | |
| オーラルフレイル認知者数 | <u>4人（12.5%）</u> | <u>12人（9.7%）</u> | <u>37人（23.9%）</u> |
| オーラルフレイル情報を得た場 （上位の順） | ① ② <u>歯科医院、 テレビ・ラジオ</u> ③ 雑誌など | ① <u>歯科医院</u> ② <u>病院</u> ③ <u>テレビ・ラジオ</u> | ① <u>病院</u> ② <u>テレビ・ラジオ</u> ③ <u>歯科医院</u> |
| 〃 その他の項目 | （薬局、通所介護サービス、インターネット、県や市町村施設、その他） | | |
| OF-5*で2項目以上 | 11人（34.3%） | 27人（21.8%） | 33人（21.3%） |
| 自分の歯の本数 （19本以下） | 11人（34.3%） | 15（12.1%） | 32（20.6%） |
| 半年前と比べて固いものが食べにくくなった | 8人（25%） | 19（15.3%） | 19（15.6%） |
| お茶や汁物等でむせることがある | 8人（25%） | 15（12.1%） | 24（15.5%） |
| 口の渇きが気になる | 4人（12.5%） | 31（25.0%） | 43（27.7%） |
| 普段の会話で、言葉をはっきりと発音できないことがある | 7人（21.9%） | 21（16.9%） | 28（18.1%） |

(3) 高齢者を対象とした口腔保健に関する取り組みについて

全市町村（59 市町村）を対象に、高齢者を対象とした口腔保健に取り組んでいるかを調査したところ、取り組んでいると回答した市町村は 52（88%）市町村であった。そのうち、取組の場（複数回答可）については「通いの場」が一番多く 49 市町村、次いで「在宅訪問」19 市町村、「来所者への対応」12 市町村、「その他」11 市町村であった。

3 事業評価及び課題

(1) 市町村におけるオーラルフレイルの啓発活用について

- ・オーラルフレイルについての啓発活動は多くの市町村が取り組んでいた。

(2) オーラルフレイルの認知度調査について

- ・オーラルフレイルの認知度は 1, 2 割であり、今後さらなる普及啓発が必要である。
- ・オーラルフレイルについて情報を得た場は歯科医院や病院、テレビ・ラジオが多く、今後の啓発活動の場として活用していく。
- ・オーラルフレイルチェック項目から、2, 3 割の方が該当していた。本人に認識してもらうとともに、歯科医療機関を受診し、適切な対応をとるよう啓発していく必要がある。

(3) 高齢者を対象とした口腔保健に関する取り組みについて

- ・高齢者を対象とした口腔保健に関する取り組みを行っていない市町村は 7 市町村で、その理由は「人員が足りない（6 市町村）」と「参加者が少ない（2 町村）」（複数回答可）であり、今後課題解決に向けた支援が必要と思われる。

4 令和 8 年度について

- ・令和 7 年度に引き続き、国民健康・栄養調査やイベント等を活用し、オーラルフレイルの認知度調査を実施する。
- ・市町村歯科保健担当者や事業担当者等に対する歯周病予防研修会の内容にオーラルフレイル対策を含めて実施する。
- ・フレイル対策の住民向け普及啓発業務と併せて、ラジオや新聞等によるオーラルフレイルを含む普及啓発を実施する。